

漢字の答え

2										1									
⑩ ひみつ	⑨ ほうしん	⑧ はん	⑦ きけん	⑥ とうろん	⑤ すじみち	④ せんざい	③ たも	② むずか	① やしな	⑩ びょうごう	⑨ つごう	⑧ こうりゅう	⑦ してい	⑥ しんがく	⑤ いと	④ てんねん	③ くんれん	② ゆた	① そそ
⑩ 残念	⑨ 未知	⑧ 成績	⑦ 投票	⑥ 有害	⑤ 航海	④ 苦労	③ 節約	② 気候	① 競	⑩ 希望	⑨ 興味	⑧ 関係	⑦ 栄養	⑥ 種類	⑤ 仲間	④ 協力	③ 記録	② 初	① 始
4										3									
④ 四苦八苦 しくはく	③ 一石二鳥 いっせきにちよう	② 東西南北 とうざいなんぼく	① 春夏秋冬 しゅんかしゅうとうふ	保↓木 伊↓イ 流↓ル 多↓タ 江↓エ	末↓マ 加↓カ 久↓ク	天↓て 不↓ふ 世↓せ	太↓た 女↓め 和↓わ	止↓と 也↓や	⑩ ようい	⑨ りえき	⑧ けびょう	⑦ ふくざつ	⑥ ほうふ	⑤ てきせつ	④ しょうち	③ しゅうかん	② こうか	① あやま	
									⑩ 衣類	⑨ 漁業	⑧ 追加	⑦ 特有	⑥ 自然	⑤ 原料	④ 約束	③ 便利	② 低	① 覚	
6										5									
⑩ 発電	⑨ 食塩	⑧ 植物	⑦ 気体	⑥ 生物	⑤ ちそう	④ じょうけん	③ ひょうほん	② さようてん	① こきゅう	⑩ たて	⑨ ちゅうじょう	⑧ はんけい	⑦ ぎゃくすう	⑥ しゅくず	⑤ たいおう	④ すいちよく	③ わりあい	② へいきん	① ひれい
										⑩ 長方形	⑨ 等	⑧ 直角	⑦ 立体	⑥ 対角	⑤ 合同	④ 約数	③ 習	② 計算	① 面積

算数の答え

1

たし算 (1) $35 + 75 = 110$

(2) $254 + 317 = 571$

引き算 (3) $96 - 28 = 68$

(4) $315 - 216 = 99$

かけ算 (5) $63 \times 8 = 504$

(6) $102 \times 8 = 816$

わり算 (7) $72 \div 3 = 24$

(8) $104 \div 4 = 26$

特に小数のたし算、ひき算は
位をそろえることが重要！

たし算 (9) $0.2 + 0.3 = 0.5$

(10) $1.8 + 2.5 = 4.3$

(11) $6.9 + 8.1 = 15$

ひき算 (12) $0.5 - 0.3 = 0.2$

(13) $1.4 - 0.8 = 0.6$

(14) $2.4 - 0.6 = 1.8$

小数と整数の計算 (15) $4.9 + 6 = 10.9$ (16) $5.2 - 4 = 1.2$

2

(1) $56 - (29 + 5) = 56 - 34 = 22$

()の中を先に計算する

(2) $100 - (59 - 8) = 100 - 51 = 49$

()の中を先に計算する

(3) $7 \times (51 + 56) = 7 \times 107 = 749$

()の中を先に計算する

(4) $(35 + 95) \div 26 = 130 \div 26 = 5$

()の中を先に計算する

(5) $36 \div 3 \times 2 = 12 \times 2 = 24$

かけ算を先に計算する

(6) $8 \times 7 + 6 \times 5 = 56 + 30 = 86$

(7) $7 \times 18 + 7 \times 32 = 126 + 224 = 350$

または $7 \times 18 + 7 \times 32 = 7 \times (18 + 32) = 7 \times 50 = 350$

かっこを使ってまとめる

(8) $8 - 9 \div 3 \times 2 = 8 - 3 \times 2 = 8 - 6 = 2$

かけ算、わり算を先に計算する

(9) $7 \times (8 - 6) \div 2 = 7 \times 2 \div 2 = 14 \div 2 = 7$

()の中を先に計算し、左から計算する

(10) $34 - 28 \times 39 \div 42 = 34 - ① 1092 \div 42$
 $= 34 - ② 26 = 8$

(10)は、最初に①かけ算、
その答えをつぎに②わり算、最後に引き算になる。
大きな数になる難しい問題。

※ $36 \div 6$ と考える人が
多い問題。

かけ算とわり算だけのとき
は、左から順に計算する。

3

(1) $0.4 \times 3 = 1.2$

(2) $0.5 \times 8 = 4$

小数点の位置に
気をつけよう

(3) $0.14 \times 7 = 0.98$

(4) $8 \times 1.3 = 10.4$

(5) $7.8 \times 2.9 = 22.62$

(6) $3.2 \div 4 = 0.8$

(7) $6.5 \div 5 = 1.3$

(8) $35.1 \div 9 = 3.9$

(9) $6 \div 2.5 = 2.4$

(10) $9 \div 0.6 = 15$

(11) $3.7 \times 4 + 6 = 14.8 + 6 = 20.8$

(12)は、左から順にかけ算すると大変なので、
 4×2.5 を先に計算するとよい。工夫が必要！

(12) $4 \times 7.67 \times 2.5 = 4 \times 2.5 \times 7.67 = 10 \times 7.67 = 76.7$

(13) $8.3 \div 2.9 = 2.86 \approx 2.9$

(14) $6.13 \div 4.7 = 1.30 \approx 1.3$

上から2けたのがい数で求めるときは
上から3けた目の数を四捨五入する！

4

(1) $\frac{1}{4} = 1 \div 4 = 0.25$ (2) $\frac{12}{5} = 12 \div 5 = 2.4$ (3) $\frac{56}{8} = 56 \div 8 = 7$

分子÷分母で
小数になります

(4) $1\frac{1}{8} = \frac{9}{8} = 9 \div 8 = 1.125$

(4)のような帯分数は仮分数になおしてから割り算します

(5) $0.9 = \frac{9}{10}$

(6) $0.49 = \frac{49}{100}$

(7) $3.14 = \frac{314}{100} = \frac{157}{50}$

(8) $5 = \frac{5}{1}$

$0.1 = \frac{1}{10}$ 、 $0.01 = \frac{1}{100}$

分数は約分して、分母と分子をできるだけ小さい整数にします

$$(9) \frac{4}{10} = \frac{2}{5} \quad (10) \frac{12}{15} = \frac{4}{5} \quad (11) \frac{24}{16} = \frac{3}{2} \quad (12) 2\frac{20}{24} = 2\frac{5}{6}$$

中学では分数の計算は仮分数のままで答えますが、(12)はわざわざ仮分数になおす必要はありません。

○ $\frac{3}{4}$ と $\frac{4}{5}$ を通分すると…分母の 4 と 5 を、最小公倍数の 20 にそろえるため $\frac{3 \times 5}{4 \times 5} = \frac{15}{20}$ と $\frac{4 \times 4}{5 \times 4} = \frac{16}{20}$

つまり $\frac{15}{20}$ と $\frac{16}{20}$ になる

5

$$(1) \frac{2}{3} + \frac{1}{4} = \frac{8}{12} + \frac{3}{12} = \frac{11}{12}$$

$$(2) \frac{4}{3} + \frac{6}{5} = \frac{20}{15} + \frac{18}{15} = \frac{38}{15}$$

$$(3) \frac{2}{5} + \frac{1}{10} = \frac{4}{10} + \frac{1}{10} = \frac{5}{10} = \frac{1}{2}$$

$$(4) \frac{9}{5} + \frac{8}{15} = \frac{27}{15} + \frac{8}{15} = \frac{35}{15} = \frac{7}{3}$$

$$(5) \frac{7}{4} + \frac{1}{6} = \frac{21}{12} + \frac{2}{12} = \frac{23}{12}$$

$$(6) \frac{13}{12} + \frac{5}{8} = \frac{26}{24} + \frac{15}{24} = \frac{41}{24}$$

$$(7) \frac{4}{5} - \frac{2}{3} = \frac{12}{15} - \frac{10}{15} = \frac{2}{15}$$

$$(8) \frac{8}{7} - \frac{1}{2} = \frac{16}{14} - \frac{7}{14} = \frac{9}{14}$$

$$(9) \frac{7}{3} - \frac{9}{7} = \frac{49}{21} - \frac{27}{21} = \frac{22}{21}$$

$$(10) \frac{2}{3} - \frac{1}{6} = \frac{4}{6} - \frac{1}{6} = \frac{3}{6} = \frac{1}{2}$$

$$(11) \frac{9}{8} - \frac{5}{6} = \frac{27}{24} - \frac{20}{24} = \frac{7}{24}$$

$$(12) 2 - \frac{2}{3} = \frac{6}{3} - \frac{2}{3} = \frac{4}{3}$$

たし算、ひき算の後、約分を忘れずに！

6

$$(1) \frac{1}{2} \cdot \frac{3}{4} = \frac{1 \cdot 3}{2 \cdot 4} = \frac{3}{8}$$

$$(2) \frac{4}{9} \cdot \frac{2}{3} = \frac{4 \cdot 2}{9 \cdot 3} = \frac{8}{27}$$

$$(3) \frac{4}{9} \cdot \frac{1}{12} = \frac{1}{9} \cdot \frac{1}{3} = \frac{1 \cdot 1}{9 \cdot 3} = \frac{1}{27}$$

$$(4) \frac{6}{7} \cdot \frac{3}{4} = \frac{6 \cdot 3}{7 \cdot 4} = \frac{3 \cdot 3}{7 \cdot 2} = \frac{9}{14}$$

$$(5) \frac{5}{12} \cdot \frac{9}{10} = \frac{5 \cdot 9}{12 \cdot 10} = \frac{1 \cdot 3}{4 \cdot 2} = \frac{3}{8}$$

$$(6) \frac{6}{7} \cdot \frac{7}{3} = \frac{6 \cdot 7}{7 \cdot 3} = \frac{2 \cdot 1}{1 \cdot 1} = \frac{2}{1} = 2$$

$$(7) \frac{9}{10} \div \frac{4}{5} = \frac{9}{10} \cdot \frac{5}{4} = \frac{9 \times 5}{10 \times 4} = \frac{9 \times 1}{2 \times 4} = \frac{9}{8}$$

$$(8) \frac{12}{5} \div \frac{8}{15} = \frac{12}{5} \cdot \frac{15}{8} = \frac{12 \cdot 15}{5 \cdot 8} = \frac{3 \cdot 3}{1 \cdot 2} = \frac{9}{2}$$

$$(9) \frac{7}{6} \div \frac{21}{8} = \frac{7}{6} \cdot \frac{8}{21} = \frac{7 \times 8}{6 \times 21} = \frac{1 \times 4}{3 \times 3} = \frac{4}{9}$$

$$(10) \frac{7}{2} \div \frac{7}{4} = \frac{7}{2} \cdot \frac{4}{7} = \frac{7 \cdot 4}{2 \cdot 7} = \frac{1 \cdot 2}{1 \cdot 1} = \frac{2}{1} = 2$$

$$(11) 15 \div \frac{10}{3} = \frac{15}{1} \cdot \frac{3}{10} = \frac{15 \cdot 3}{1 \cdot 10} = \frac{3 \cdot 3}{1 \cdot 2} = \frac{9}{2}$$

$$(12) \frac{3}{2} \div 6 = \frac{3}{2} \div \frac{6}{1} = \frac{3}{2} \cdot \frac{1}{6} = \frac{3 \cdot 1}{2 \cdot 6} = \frac{1 \cdot 1}{2 \cdot 2} = \frac{1}{4}$$

計算する前に、約分をしよう！
また分母が 1 の分数は整数にしよう！

割り算は、逆数をかければよい！

7

(1) 式 $5 \times 7 = 35$ 答え 35 cm^2

(2) 式 $8 \times 8 = 64$ 答え 64 cm^2

(3) 式 $4.5 \times 4 \div 2 = 9$ 答え 9 cm^2 (4) 式 $8 \times 10 = 80$ 答え 80 cm^2

(5) 式 $(4 + 8) \times 6 \div 2 = 12 \times 6 \div 2 = 36$ 答え 36 cm^2

(6) 式 面積： $3 \times 3 \times 3.14 = 28.26$ まわりの長さ： $3 \times 2 \times 3.14 = 18.84$

答え 面積 28.26 cm^2 まわりの長さ 18.84 cm

○式 $4 \times 5 \div 2 \times 6 = 10 \times 6 = 60$ 答え 立体の名前 三角柱 体積 60 cm^3

面積や体積の求め方を復習しよう

家康ではありません。
6年社会（上）の教科
書で確認しよう。

- (1) 聖徳太子 (2) 源 頼朝 (3) 徳川家光 (4) 聖武天皇
(5) 豊臣秀吉 (6) 足利義満 (7) 藤原道長 (8) 織田信長

(古い時代) 1 → 4 → 7 → 2 → 6 → 8 → 5 → 3 (新しい時代)

答えとその理由は様々なので、解答例はありません。社会科の教員が、皆さんが歴史学習に対してどのように思っているかを授業に生かすために個別に読ませてもらいます。

9 社会（47都道府県名）

1 都道府県名 _____をつけたのは間違いやすい漢字です

北海道	1 北海道 ●札幌		24 三重（県） ●津
東北地方	2 青森（県）	近畿地方	25 <u>滋</u> 賀（県） ●大津
	3 岩手（県） ●盛岡		26 京都（府）
	4 宮 <u>城</u> （県） ●仙台		27 大 <u>阪</u> （府） ×「坂」
	5 秋田（県）		28 兵庫（県） ●神戸
	6 山形（県）		29 奈良（県）
	7 福島（県）		30 和歌山（県）
関東地方	8 茨 <u>城</u> （県） ●水戸	中国地方	31 鳥取（県）
×郡 群	9 <u>栃</u> 木（県） ●宇都宮		32 島根（県） ●松江
	10 <u>群</u> 馬（県） ●前橋		33 岡山（県）
	11 <u>埼</u> 玉（県） ※●さいたま		34 広島（県）
	12 千葉（県）		35 山口（県）
	13 東京（都） ※		36 徳島（県）
	14 神奈川（県） ●横浜	四国地方	37 香川（県） ●高松
中部地方	15 新 <u>潟</u> （県）		38 高知（県）
	16 富山（県）		39 愛 <u>媛</u> （県） ●松山
	17 石川（県） ●金沢	九州地方	40 福岡（県）
	18 福井（県）		41 佐賀（県）
	19 山梨（県） ●甲府		42 長崎（県）

みやぎ、とちぎ、いばらきは、
「城」と「木」がごちゃ
ごちゃになりやすい！

潟

媛

	2 0 長野（県）		4 3 熊本（県）
	2 1 <u>岐阜</u> （県）		4 4 大分（県）
	2 2 静岡（県）		4 5 宮崎（県）
	2 3 愛知（県） ●名古屋		4 6 鹿児島（県）
			4 7 沖縄（県） ●那覇

2 赤でぬりつぶすところ（都道府県名と県庁所在地名が違う）

→都道府県名欄に●をつけてあります。地図上で確認してみましょう。

18あります。参考のため、都市名をのせています。

※東京の場合は、慣例で「東京」となっています。都庁のある「新宿」ではありません。

※さいたま市は、漢字をつかわないので、県名とはちがうと考えます。